

主の祈り (93-5A)

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなされたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり

アーメン

石巻栄光教会宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会うイエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しみ、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3

電話/FAX: 0225-22-4090

ホームページ: <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>

メール: i-eikou@tohoku.uccj.jp

振替口座: 02280-8-2810

教会創立: 1887年9月25日

集会案内

聖日礼拝	毎週日曜日	午前10:30
早朝礼拝	毎週日曜日	午前7:30
交わりの会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後7:30

2024年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2460

主日礼拝式順序

2025年2月16日

午前10時30分

受付
司会
献金
奏楽礼拝当番は
礼拝堂に集まった人の中で
可能な方に担当いただきます。前 奏
招きの言葉
讃美歌[33] 詩編第51編19節
27司会者
一同祈 り
聖 書

ダニエル書9章18節

司会者

(旧約聖書 1396 ページ)

讃美歌
お 話351 (1~2節)
「私たちの正しさではなく、神の憐みの故に」

一 同

川上直哉 牧師

讃美歌
献金
報告
讃美歌
祝福の祈り
後 奏

351 (3~4節)

一 同

一 同

司会者

一 同

90 (4節のみ)

*当教会では 着席のまま礼拝を守っています。
 *旧約聖書は前半(P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。
 *献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇 お知らせ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇

先週、宮城中地区との講壇交換となり、仙台東六番丁教会と交流ができました。
 東六番丁教会の教会報「信望愛」を頂きましたので、どうぞ、お持ちください。

〇〇〇〇〇〇〇 今週の集会 〇〇〇〇〇〇〇

☆「役員会」 2月16日(日)11:40頃～ オンライン併用

☆「初心に帰ってルカ福音書を読む」会 2月18日(火)10:30～ オンライン併用

☆「御言葉と祈りの時」 2月19日(水)19:30～ オンライン併用

〇〇〇〇 次週の予告 (2/23) 〇〇〇〇

☆ 主日礼拝 (お話: 川上直哉 牧師)

[聖 書] ルカ伝8章24-25節

[お 話] 「あらしの中で」

[讃美歌] 28 532 91 [招きの言葉] 46

受 付

奏 楽

礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で
可能な方に担当いただきます。

先週、葬儀が行われました。遺族近親者に天来の慰めを祈ります。

次週礼拝後、納骨式を行います。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇 お知らせ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇

✦今後の予定は以下の通りです

・3月2日(日) 牧師休暇・柴宿教会礼拝

(中澤竜生宣教師が10時半からの礼拝を担当)

・3月9日(日) 齋藤朗子牧師が10時半からの礼拝を担当

(川上牧師は日本基督教団南山教会の礼拝と講演を担当)

・3月11日(火)「3.11」追悼礼拝(石巻広域ワイズメンズクラブと共催)

《 先週の集会統計 》

聖日礼拝	12人	み言葉と祈りの会	-
早朝礼拝	3人	聖餐式	-
月定献金		特別献金	
大林健太郎 (1-2月)			
席上献金	¥22,000		

2月15日（土）

午前中、エマオにて「侍」読書会を主宰し、午後、大郷町で支倉常長の講演会に参加しました。

- 先週、早坂さんの御父君が逝去されました。日曜日、東六番丁教会の礼拝を終えた後、石井さんとホームにおられる御父君を訪問し、平安を祈りました後、数時間後に息を引き取られました。葬儀が無事に守られましたことを感謝しています。教会で、納骨式を23日に行います。ご家族・近親者の上に、天来の平安が豊かにありますように、お祈りください。

2月17日（月）

日中、仙台松陵教会にて牧師会に出席しています。

2月11日（火）

午前中「初心に帰ってルカ福音書を読む」を主宰し、午後教会で執務し、夜、反貧困みやぎネットワークの運営委員会にオンラインで出席します。

2月19日（水）

日中、教会で執務し、夜、祈禱会を主宰します。

2月20日（木）

午前中、一件の訪問をして「荊冠の神学」読書会と聖餐式を行い、その後、教会で執務します。

2月21日（金）

日中、休暇を頂きます。夕方からワイズメンズクラブの例会に出席しています。

2月15日（土）

午前中、仙台 YMCA 会館にて「震災 15 年記録誌」の編集委員会に出席し、お昼にワイズメンズクラブ国際協会アジア太平洋地域の役員会にオンラインで出席します。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく教会のメール宛、ご連絡ください。上記日程を調整して、ぜひお目にかかりたく存じます。

「石巻出火詳報」

（1887 年 10 月 2 日『陸羽日日新聞』より）

・・・今回の火災については美事の伝えられるべき人々も少なからぬ中に、もっとも感賞すべき内外一対の美談があった。当港裏町の呉服店 菅野半助氏と英国宣教師ジョンズ師夫妻である。・・・この日の大風は方向を定めずに吹きすさび、前方の火を消し止める間に、たちまち後方を火が覆い、左へ消火活動を進めると、右側から火に襲われるという状態で、消防士は八方を火に囲まれるような火勢であった。それでも幸いなことに石巻市街全域が灰燼に帰すことを免れた。「石巻港三分の二は菅野氏の尽力によって資産を保全した」と官民あげて賛嘆の声を上げた。英国宣教師ジョンズ師夫妻も布教伝道のため当地に滞留していたが、出火の警鐘を聞くや、直ちに決起して、自家のことは目もくれず、夫妻共々、身軽にいでたち、あちらこちらへと火事場を馳せ巡り、猛火を犯し煙を潜って老人と幼児を助け出し、また大釜に珈琲を沸かして数百人の避難者に施した。猛火の監獄に及んだ時には飛ぶような勢いで馳せ行き、すぐに病棟の前に到着し、看守にお願いをして病気の囚人を看護し、夫妻で手分けをして病者を肩にかけ、火焰を衝いて山上の海門寺跡にまで立ち退かせた様子は、実に勇ましい様子で、「さすがは救世を任とする宣教師の振る舞いだ」と見る人は感じ合ったという。・・・

週報別冊

2025年2月9日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【石巻栄光教会関係】

- 「お礼状」(牧人会) : 「石巻栄光教会のみなさま みなさまの祈りのこもった捧げものに、はげまされて支えられています。ありがとうございました。また日頃のあたたかいご支援とご配慮に感謝とお礼を申しあげます」と、山下先生からの直筆のお礼状を頂きました。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「HomeSweetHome」「結い」「つらなり」(奄美大島宣教自立協議会・奄美地区喜界教会支援委員会・奄美地区徳之島教会支援委員会) : 九州教区主催の「部落解放講座」と「セクシャル・ハラスメント対策研修会」が昨年9月に奄美の瀬戸内教会で開催され、多くの方々が奄美を訪れた報告などが掲載されています。
- 「ノヤ」(日本基督教団北海教区アイヌ民族情報センター) : 日本基督教団との協約を結んでいる台湾原住民神学校・玉山神学校での研修の報告などが掲載されています。
- 「いずみ」(日本基督教団東北教区放射能問題支援対策室いずみ) : 福島県浜通りの双葉町から避難して仮設住宅生活を続ける苦悩を伝える「ないがしろ」(小林休牧師)等が掲載されています。

【その他教会・団体関係】

- 「支縁」(神戸国際支縁機構) : 震災以来ずっと続けて下さっている石巻の長浜幼稚園での活動報告などが掲載されています。
- 「WCRP」(世界宗教者平和会議) : 諸宗教協働で「北東アジア平和共同体構築のための課題」を討議したソウル「IPCR国際セミナー2024」の報告などが掲載されています。

- 「三陸支部便り」(日本国際ギデオン協会) : 南三陸町での聖書配布・教会訪問の報告を頂きました。
- 「ニュース」(カトリック部落差別人権委員会) : 内田博文さん(ハンセン病問題に関する検証会議副館長、国立ハンセン病資料館館長)の講演「ハンセン病問題の今」の後編等が掲載されています。
- 「ホームページリニューアルのお知らせ」(ワンファミリー仙台) : 元神職だった方が始めた仙台市の困窮者支援団体が「社会課題をより多くの皆さんに知っていただくと同時に、地域で様々な困難を抱え、住まいや生活に不安を持つ方々が安心して暮らせる社会を、市民の皆さんと一緒に作っていきたい」という思いでホームページを新しくされた連絡をくださいました。
- 「名古屋キリスト教協議会便り」 : 日本バプテスト連盟東山キリスト教会の鈴木直哉牧師による「一人の仏教者としての平和運動・石川勇吉氏のお話を伺って」等が掲載されています。

2. 牧師動静

2月10日(月)

日中、葬儀の打ち合わせをしていました。

2月11日(火)

午前中、納棺式を行い、午後、仙台 YMCA 職員研修会に出席しました。

2月12日(水)

日中、葬儀の準備を行い、夕方から通夜・前夜式を執り行いました。

2月13日(木)

日中、葬儀・火葬前式を執り行い、収骨に立ち会いました。

2月14日(金)

日中、教会で執務し、夕方からワイズメンズクラブの役員会に出席しました。